

主な意見とその対応

第7回草津市総合計画審議会

(1) 第5次草津市総合計画検討資料【現況課題、基本構想(草案)】(資料2)

主な意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ● 草津市は旧耐震の家屋が多い。耐震改修に補助がないので、簡易診断で終わるケースが大半である。 ● 構想に「耐震」に関する項目をいれてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりの基本方向の（防犯・防災）の項目において記載しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 農業振興のため、草津ブランドの確立に力を入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりの基本方向の（農林水産）の項目において記載しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 安全・安心については、市民の不安をいかに取り除くかという事を重視してほしい。 ● 危機管理の視点からまとめてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりの基本方向の（防犯・防災）の項目において追記しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経営については、草津市としての解釈を示すほうがよい。ガバナンスとマネジメントの両方を含んでいると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政がマネジメントの意味で地域経営への転換を図り、併せて、協働の基盤を強化することで、地域経営のガバナンスをつくっていくことを記載しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 「交流」の表現に単に人が集まり意見を交換し去っていくという一過性の意味合いだけではない意味を含めたらどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見の趣旨を踏まえて追記しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 「ユニバーサルデザイン」は気持ち、意識の中でバリアを除くという考え方であり、「ハード・ソフト両面から」という言い方をしているので、「ユニバーサルデザイン」とすべきだ。 ● 「バリアフリー」が進んでいないので、「ユニバーサルデザイン」の趣旨を含んで、用語は「バリアフリー」とした経緯がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「バリアフリー」の用語で、「安心」の項目から「心地よさ」の項目に移動させて「ユニバーサルデザイン」の意義を強調することとします。
<ul style="list-style-type: none"> ● 協働の取り組みは、学（地）区単位が基礎である。その点に配慮頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘を受けて、配慮した記述としています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 「人」が輝くまちへ、「力強く切り開く」という表現は古い。「余裕」「しなやかさ」といった視点が必要では。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 箱書きの記述について「力強く切り開く」という表現を削除し修正しています。

主な意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育・青少年に関する記述について、「学力」だけが誇張されているように感じられる。「しなやかさ」「生きる力」といった視点も検討頂きたい。 ● 教育は、地域や地元企業などとの連携による多様な学び場の充実、子どもを支える場の充実といった視点を含めて記述頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくりの基本方向の（教育・青少年）の項目について修正しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 市民文化に関しては、伝統文化の保存・継承、創造の 2 つの視点に分けるべきだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標を同じくするものとしながら、視点を 2 つに分けた記述としています。
<ul style="list-style-type: none"> ● 「保育所」には、民間の保育園も含まれるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 含まれます。誤解の生じないような表現に修正しています。
<ul style="list-style-type: none"> ● パブリックコメントの実施にあたっては、構想の位置づけ（構想だけでなく、基本計画を策定していることなど）を明確にした上で、広く意見を求めるべき。 ● 市民が何について意見を述べるべきなのか理解しやすい配慮を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見を踏まえて、パブリックコメントを実施しました。